TDB

株式会社帝国データバンク
大宮支店
住所：さいたま市大宮区桜木町 1-11-9
ニッセイ大宮桜木町ビル７階
TEL：048-643-2080（代表）
URL：http://www.tdb.co.jp/

特別企画 ： 埼玉県内「ＳＵＢＡＲＵ」グループの下請企業実態調査

SUBARUグループ下請先は 650 社

～規模別社数では小規模企業が大半 ～

はじめに

日産自動車に続き、ＳＵＢＡＲＵの群馬製作所（群馬県太田市）においても無資格者による新車の完成車検査を行っていたことが 10 月下旬に判明した。日産の無資格検査問題を受け、社内調査を進めるなかで発見したという。今後、ＳＵＢＡＲＵグループと取引のある下請企業にも影響を及ぼす可能性がある。

帝国データバンク大宮支店は、企業概要データベース「ＣＯＳＭＯＳ２」（147 万社収録）の中から、ＳＵＢＡＲＵグループと直接、間接的に取引がある下請企業（一次下請先、二次下請先）を抽出し、業種別、規模別などの調査・分析を行った。

◇ 調査対象は、ＳＵＢＡＲＵ本体のほか、同社の 2016 年度・有価証券報告書に記載がある連結子会社で、自動車および自動車部品の製造・物流・保管に関わる子会社 5 社（富士機械、イチタン、桐生工業、スバルロジスティクス、東扇島物流センター）の計 6 社とした。

◇ 抽出条件は、製造業、卸売業、サービス業の 3 業種＜食品などＳＵＢＡＲＵグループの本業と関連の薄い業態は除く＞で、資本金 3 億円以下の企業（個人含む）を「下請先」とした。

◇ ＳＵＢＡＲＵグループの複数社と取引関係がある企業については「1 社」としてカウントした。

◇ 取引の有無、売上高、所在地は最新のものとしたが、弊社調査後に変動している可能性もある。

調査結果（要旨）

1. ＳＵＢＡＲＵグループの下請企業の合計は全国で 8776 社。このうち「埼玉県」は一次下請先 72 社、二次下請先 578 社となり、合計 650 社で全国順位は 5 番目。
2. 埼玉県内の所在地別（一次・二次合計）では、「川口市」が 103 社（構成比 15.8%）でトップ。以下、「さいたま市」81 社（同 12.5%）、「熊谷市」と「川越市」がそれぞれ 26 社（同 4.0%）。
3. 業種別では、「製造業」が圧倒的に多く全体の 7 割強。小分類の一次下請先は「自動車部分品製造」、二次下請先は「金型・同部分品等製造」がそれぞれ最多。
4. 従業員別では、100 人未満が全体の 9 割強、年商規模別では、「1 億～10 億円未満」が最多となるなど、小規模企業が多い傾向に。

	日産自動車グループ	ＳＵＢＡＲＵグループ
連結売上高	11兆7,200億円	3兆3,259億円
下請企業合計	14,651社	8,776社

連結売上高は各社直近決算より
下請企業合計は帝国データバンク調べ

©TEIKOKU DATABANK, LTD.

1. 概況

全国におけるＳＵＢＡＲＵグループの「一次下請先（以下：一次）」は 993 社、さらに一次下請先と取引を行う「二次下請先（以下：二次）」は 7783 社を数えた。この結果、直接、間接に取引がある下請企業の合計は全国で 8776 社にのぼることが判明した。

一次、二次の合計を都道府県別にみると、「東京都」が 2119 社（構成比 24.1%）でトップ。以下、2 位が「愛知県」の 812 社（同 9.3%）、3 位は群馬製作所や連結子会社・富士機械の生産設備がある「群馬県」が 733 社（同 8.4%）で続いた。そして、「埼玉県」は一次が 72 社、二次が 578 社を数え、合計で 650 社（同 7.4%）となり、全国順位は 5 番目となった。

また、埼玉県内の 650 社を所在地別にみてみると（一次・二次合計）、「川口市」が 103 社（構成比 15.8%）となりトップとなった。次いで、「さいたま市」81 社（同 12.5%）、「熊谷市」と「川越市」がそれぞれ 26 社（同 4.0%）、「比企郡」23 社（同 3.5%）、「八潮市」22 社（同 3.4%）と続いた。

都道府県別社数

順位	都道府県	社数合計	構成比（%）	一次下請先	二次下請先
1	東京都	2,119	24.1	333	1,786
2	愛知県	812	9.3	64	748
3	群馬県	733	8.4	167	566
4	大阪府	707	8.1	32	675
5	埼玉県	650	7.4	72	578
6	神奈川県	631	7.2	75	556
7	栃木県	384	4.4	70	314
8	広島県	307	3.5	12	295
9	静岡県	246	2.8	19	227
10	長野県	177	2.0	12	165
	兵庫県	177	2.0	17	160
～		～	～	～	～
合計		8,776	100.0	993	7,783

埼玉県内所在地別社数

順位	所在地	社数	構成比（%）	一次下請先	二次下請先
1	川口市	103	15.8	9	94
2	さいたま市	81	12.5	16	65
3	熊谷市	26	4.0	3	23
	川越市	26	4.0	3	23
5	比企郡	23	3.5	3	20
6	八潮市	22	3.4	0	22
7	越谷市	19	2.9	0	19
	戸田市	19	2.9	2	17
	草加市	19	2.9	2	17
10	上尾市	18	2.8	2	16
～		～	～	～	～
合計		650	100.0	72	578

©TEIKOKU DATABANK, LTD.

2. 業種別

県内650社を業種別にみると、まず大分類では「製造業」が一次 52 社、二次 418 社となり、合計 470 社（構成比 72.3%）を数え、全体の 7 割強が製造業となった。また、「卸売業」は一次 10 社、二次 122 社で合計 132 社(同 20.3%)、「サービス業」が一次 10 社、二次 38 社で合計 48 社(同 7.4%)となった。

業種別社数

業種	社数	構成比（%）	一次下請先	二次下請先
製造業	470	72.3	52	418
卸売業	132	20.3	10	122
サービス業	48	7.4	10	38
合計	650	100.0	72	578

順位	業種	1次
1	自動車部分品製造	7
2	金型・同部品等製造	3
3	アルミダイカスト業	2
	ソフト受託開発	2
	機械工具製造	2
	機械設計業	2
	金属加工機械卸	2
	自動車内燃機関製造	2
	他の一般機械器具卸	2
	他の金属製品製造	2
	他産業機械装置製造	2
	他電子応用装置製造	2
	段ボール箱製造	2

順位	業種	2次
1	金型・同部品等製造	27
2	金属プレス製品製造	18
	自動車部分品製造	18
4	産業用電気機器卸	17
5	工業用樹脂製品製造	16
6	鉄鋼・同加工品卸	15
7	アルミダイカスト業	14
8	工業用ゴム製品製造	13
9	機械工具卸	11
	機械同部品製造修理	11

次に、小分類でみると、一次では「自動車部分品製造」が 7 社でトップ、次いで、「金型・同部品等製造」が 3 社となり、以下「アルミダイカスト業」ほか 2 社の業種が多くなっている。二次では「金型・同部品等製造」が 27 社でトップ。次いで、「金属プレス製品製造」と「自動車部分品製造」がそれぞれ 18 社、「産業用電気機器卸」が 17 社、「工業用樹脂製品製造」が 16 社で続いた。

3. 規模別

規模別のうち、従業員数でみると（一次、二次合計)、「10 人～100 人未満」が 363 社（構成比 55.8%）でトップとなった。次いで「10 人未満」が 236 社（同 36.3%）となり、この 2 区分、つまり従業員数が 100 人未満の企業が全体の 9 割強と大半を占めた。

©TEIKOKU DATABANK, LTD.

次に年商規模でみると（一次、二次合計）、「1 億～10 億円未満」が 400 社（構成比 61.5%）でトップとなった。次いで「10 億～50 億円未満」が 140 社（同 21.5%）、「1 億円未満」が 90 社（同 13.8%）となり、こちらも年商規模の小さいところが多い状況となっている。

従業員規模別社数

従業員数	社数	構成比（%）	一次下請先	二次下請先
10人未満	236	36.3	16	220
10人～100人未満	363	55.8	43	320
100人～1000人未満	51	7.8	13	38
合計	650	100.0	72	578

年商規模別社数

年商規模	社数	構成比（%）	一次下請先	二次下請先
1億円未満	90	13.8	6	84
1億～10億円未満	400	61.5	38	362
10億～50億円未満	140	21.5	23	117
50億～100億円未満	11	1.7	4	7
100億～500億円未満	9	1.4	1	8
合計	650	100.0	72	578

4. まとめ

無資格検査問題から出荷停止に追い込まれた日産自動車に続き、ＳＵＢＡＲＵもまた、日産と類似の不正な検査を行っていたことが明らかとなった。先に不正検査問題に直面した日産では、その後徐々に出荷再開へと動き出しているものの、今回の問題はブランドイメージや安心・安全面に対する信用低下が指摘されており、ＳＵＢＡＲＵにおいても同様の懸念が浮上する可能性がある。また、ＳＵＢＡＲＵでは対策費用が 200 億円ともいわれており、今後、下請企業への影響ともあわせて注視していく必要があるだろう。

【内容に関する問い合わせ先】
株式会社帝国データバンク　大宮支店　情報部　梅林
TEL 048-643-2146　FAX 048-645-7578

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

©TEIKOKU DATABANK, LTD.